

第17回 敬心学園職業教育研究集会 一般演題申込用紙

※は必須記入項目です。

	記入事項
演題分野※  ※いずれかを囲んでください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職業教育（卒前卒後教育など）</li> <li>・学生指導</li> <li>・授業技術</li> <li>・企業・地域連携教育（実習教育など）</li> <li>・学習内容</li> </ul> <p>①介護福祉士・社会福祉士・精神保健福祉士・音楽療法士・手話通訳士 ②保育士・幼稚園教諭 ③理学療法士・作業療法士・言語聴覚士 ④柔道整復師・鍼灸師</p>
発表方法の希望※	口演発表（選択不要）
演題タイトル※	
発表代表者氏名（ふりがな）※	
発表代表者所属※	
発表者 連名者氏名（所属）	例）日本 花子（職業教育研究開発センター）※複数の場合は、適宜改行してご記入ください。
発表代表者のEメールアドレス ※Zoom会議室など案内先	メインアドレス※： セカンドアドレス：
当日連絡が取れる 緊急連絡先携帯番号※	
書類送付先（住所）※	
連絡欄	

抄録本文（800字程度目安）

抄録は【背景】【目的】【方法】【結果】【考察】などの項目をたてた構造化抄録の形式をお願いします。

※「人を対象とする研究」では、所属する組織（学校・学会など）の倫理審査を経て、【倫理的配慮】にその内容を記載してください。

項目をまとめた記載、可。（入稿原稿は別途 Word フォーマットがあります）

【背景】※
【目的】※
【意義】
【方法】※
【倫理的配慮】※
【対象者】
【結果】※
【考察】※

第17回 敬心学園職業教育研究集会（旧学術研究会）

研究発表や研究報告へのお誘い  
・・・あなたも、ぜひご参加を・・・



テーマ 「学習意欲を高める学習方法の開発」  
～1人1人の個性や特性を活かした職業人育成のために～

≪講演につくば言語技術教育研究所 所長の三森ゆりか先生をお迎えします≫

学びの基礎となる言語技術教育、日本における言語技術の第一人者である三森ゆりか先生が「基礎的な言語力を身につけさせるために有効な言語技術」(仮)の講演をされます。ぜひ今後の授業に、コミュニケーションに、活用をしてください。

≪教職員の皆さん、関係者の皆さんへ≫

第17回敬心学園の職業教育研究集会（旧学術研究会）の演題を、以下の演題募集要項に基づいて募集します。  
今回はコロナ禍中での開催となりますので、一堂に集まることはせず、Zoomによる講演・口演、聴衆も集まることなく、WEBによる参加をお願いします。

「職業教育」は専修学校の教育にかかわる研究はすべて対象、様々な学生が存在する〈専門学校〉としての、実践報告、臨床研究、教育のための背景の調査（研究）などすべてが対象となります。また今回の研究集会での発表は、学会などで発表した研究内容の再発表をすることも対象とします。日頃考えているテーマの研究報告をしたり、学会などで発表した研究をまとめ直して学園内へ知見を共有したりぜひ発表をしてみませんか。

開催要項

日 時	2020年11月8日（日）10時～12時半（予定）
会 場	Z o o m *講演・分科会ごとにZoom会場を設定します。 詳細は、発表者および参加申込者へご連絡いたします。
資 料 費	なし
プログラム	10時～ 開会のご挨拶～講演 講演：三森ゆりか氏（つくば言語技術教育研究所 所長） 「基礎的な言語力を身につけさせるために有効な言語技術」(仮)
	11:10～ 分科会（口演発表） *ポスター発表はございません。

# 演 題 募 集 要 項

演題分野は、以下として、公募いたします。

- (1) 職業教育（卒前卒後教育など）
- (2) 学生指導
- (3) 授業技術
- (4) 企業・地域連携教育（実習教育など）
- (5) 学習内容（①介護福祉士・社会福祉士・精神保健福祉士・音楽療法士・手話通訳士、②保育士・幼稚園教諭、③理学療法士・作業療法士・言語聴覚士、④柔道整復師・鍼灸師）

## 演題募集期間・抄録原稿入稿受付期間

2020年1月27日（月）~~～2020年9月18日（金）~~ → **2020年9月28日（月）12時**

\* Zoomによる開催に伴い、ご応募多数の場合、事前審査をさせていただく可能性がございますこと  
ご了承をお願いします。

\* 既に応募いただいている各位へは、事務局より確認のご連絡をさせていただきます。

## 演題の応募方法

下記の要領により、Microsoft Wordによりファイルを作成し、メールに添付して送付してください。

- ① 入力項目は、演題分野、演題名、演者氏名、所属機関、電子メールアドレス（発表演者）、  
電話番号、住所および抄録本文です。
- ② 演題名は12P、その他はすべて10.5Pで作成してください。
- ③ 本文は800字程度、文字の大きさは10.5Pとします。
- ④ 発表演者には○を付け、ふりがなも付けてください。
- ⑤ 共同演者がいるときは、右肩に小文字の数字を付け、所属機関欄に同一の数字を最初につけ機関名を  
記入してください。
- ⑥ 敬心学園ホームページから申込用紙、抄録用紙をダウンロードしていただき、記入後、メールに添付の  
上、担当までお送りください。（<http://www.keishin-group.jp/> 学園ニュースよりサイトリンク）
- ⑦ 受領確認は担当よりメールにてお知らせいたします。

(HPへリンク) 右記QRコードをご活用ください。 →



## 演題の発表形式

### < 口演発表 >

- ・本年度はポスター発表を実施いたしません。
- ・Zoom発表の録画をとらせていただきますことを予めご承諾お願いいたします。  
発表資料内データの取り扱い（著作権・肖像権など）に関しましてもご注意をお願いいたします。
- ・\*後日、ホームページに一定期間掲載させていただきますことをご了承をお願いいたします。

\* 発表内データ内の著作権者や肖像権などの確認をお願いいたします。

参加（聴講）者への無断転用などのお断りは、申し込み時および抄録内でも実施いたします。

ex) 受信映像や発表資料の保存(画面キャプチャ含む)、録音、再配布などは絶対に行わないでください。  
ホームページ上でも、「許可なく掲載された画像や資料の保存(画面キャプチャ含む)などは絶対に行わないでください。」などのコメントを記載いたします。

1. 発表時間
  - ・発表時間は、1演題につき合計20分（発表15分/質疑応答5分）の予定です。
2. 発表形式・発表用機材
  - ・発表は全てZoomによる発表（「共有」によるプレゼンテーション）をお願いいたします。  
ご自宅・勤務先などからの参加をお願いします。  
予めZoomの設定をお願いします。  
(上記、発表データ保存注意点など詳細は追ってお知らせします)
3. 発表用データ
  - ・発表用スライドは、**Microsoft PowerPoint**にて作成してください。
  - ・発表用PowerPointは、**ページ設定を4:3にし、作成することを推奨します。**  
(聴講される方がスマホで見られる可能性もございます)

## 演題採択結果の通知

採用結果の通知は、2020年10月7日（水）までにご連絡いたします。

## 申し込み及び問い合わせ

学校法人敬心学園 職業教育研究開発センター（担当：<sup>すぎやま まり</sup>杉山真理）

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-16-6 宇田川ビル6階

TEL：03-3200-9074

E-mail：[journal@keishin-group.jp](mailto:journal@keishin-group.jp)